

エコ〜つうしん

平成21年(2009)7月9日 編集発行：出雲市役所環境保全課 (TEL21-6535 FAX21-6597)

環境新聞「エコ〜つうしん 第14号」です。

先ごろマスコミで騒がれていたエコポイント制度の基礎となつているのが、「省エネ(トップランナー)基準」と「省エネラベリング制度」です。

省エネ基準は、エネルギーを多く消費する機器ごとに省エネ率(エネルギー消費効率)を省エネ率基準で、省エネラベリング制度は、その機器の省エネ基準の達成の度合いを表す制度です。

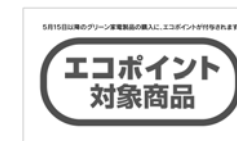
エコポイントの対象機器が、「4つ星相当以上」と言われるのは、この制度に基づく「統一省エネラベル」に描かれている星の数を表しています。

もっとも、ポイント対象商品には、わかりやすく別のロゴが付けてありますので、家電販売店でご覧ください。

※詳しくは、(財)省エネルギーセンター ホームページ <http://www.eco.or.jp/>



統一省エネラベル



ポイント対象商品ロゴ

環境特派員レポート

エコな街づくりを 目指して 『よんらく会』

四路地区で環境美化活動を推進している「よんらく会」(代表 萬代良夫)は、現在会員が16名で、月1回の美化活動(ゴミ拾い)と2か月に1回の廃油石鹸つくりを主な活動としています。

美化活動では、タバコの吸殻、空き缶、ペットボトルや菓子袋など毎回4〜5袋の量が収集されるそうです。特に、信号待ち時の車からタバコのポイ捨て、道路沿いの農地への菓子袋や空き缶の投げ捨て等が目立つとのことでした。

代表の萬代さんは「出雲市美化推進員」でもあり、地区内をパトロールしておられますが、限りなく続く「ポイ捨て」は、要は各人の意識の問題ではないかと話します。また、廃油石鹸は、排水後自然の生態系のリサイクルに乗ることが最大のポイントで、10月に開催予定の「環境フェア」や「ふるさと農

」が指定されています。ここでは船を利用する以外、到達するのは困難で、かつ動植物の採取などが厳しく制限されていることもあり、豊かな自然が残っています。

ゴミ回収の当日は、早朝から、宇竜地区、JFしまね大社支所婦人部、日御碕アーク工房のダイバー、大船頭会、出雲市、一般企業などのボランティア参加が多数あり、船7隻に分乗して宇龍港を出発し、約2時間かけ漂着ゴミ回収作業に汗を流し、コンテナ2台分の漂着ゴミを回収しました。

参加者の一人は、「足毛馬湾にたくさん漂着ゴミがあつて驚いた。でも、終わったときには達成感を得るとともに清々しい気持ちになりました。」と話していました。



足毛馬湾からゴミの積出

(村上特派員)



大きな袋に満載のゴミ

業祭」での販売に向け製作に勤しんでいます。その姿には、「エコな町づくり」との思いが強く感じられました。

さらに、会員の板垣昭紀さんによる「おもちゃ病院」が開設され、壊れて使えなくなったおもちゃが多数生き返り、受け取る愛用者のなんととも言えない笑顔が忘れられないそうです。一方、環境学習の一端として、温室効果ガスの排出が少なく、再生可能エネルギーを用いた発電方法である風力発電の仕組みや効果について、「新出雲風力発電所」での1日研修が企画されており、環境問題に取り組み会員相互の啓発になればと今から期待されています。

今年のテーマは、MY COOLBIZ

今年の「COOLBIZ」のテーマは、「MY COOLBIZ」です。次の3つのポイントを押さえ、室温28度の空間をより心地よくしましょう。

- Point ① 涼やか、着まわしコーディネート
- Point ② 涼を実感、夏素材
- Point ③ 涼感覚、ファッションアイテム

※詳しくは「チームマイナス6%」ホームページ <http://www.team-6.jp/>

買い物の お供はいつも マイバッグ

レジ袋 石油資源の無駄使い (錦織特派員)

エコ〜な本の紹介です

(山崎特派員)

「名探偵コナン推理ファイル」(環境の謎)

原作/青山剛昌 マンガ/山岸栄一
監修/高月 紘 構成/家崎晴夫
発行/小学館



コミックやアニメで人気の探偵コナンと仲間達が、地球の自然を再現した実験基地を訪れ事件に巻き込まれてしまいます。コナンの名推理とともに、わかりやすく解説された環境問題や科学知識が楽しく学べる漫画です。

「むかし森があったころ」

作/デニス・フレミング
訳/木原悦子 発行/小学館



豊かな緑で覆われて、動物や鳥たちが駆け回り、餌を食べる命の営み。あたり前に見られた光景が今では、人の生活のために失われていきました。生き物たちが住める場所「ビオトープ」について書かれた一冊です。

農薬を使わない野菜作り

家庭菜園で野菜作りを楽しんでいる方も多いと思います。

自分で育てた野菜の味は格別ですが、気温が高くなるとせっかくの野菜に病気や害虫がついてしまうことがあります。

こんな時に農薬を使わずに病虫害を退治する方法をいくつか紹介します。

- アブラムシ/霧吹きでの牛乳の散布(牛乳の膜で窒息)
- なめくじ/夜、ビールの入ったコップを地面と平らに埋めておくと、翌日にはコップに入って溺死
- ハダニ/ニンニクをすり下ろし、絞り汁を水で薄めて散布
- ウドンコ病/酢を水で25〜30倍に薄めて散布

その他、雑草は頻りに抜いて害虫が寄りにくくし、プランターには適切な数の苗を植えて、日当たりと風通しを良くして生育環境を良くするなどがあげられます。

効き目には差がありますが、農薬を使わないで病虫害防除の効果がある食品を使って、安心して全部食べることができる野菜作りを楽しんでみてはいかがでしょうか。(今岡特派員)

No薬

